

2027 年度（第 1 回）
株式会社ファーマクラフト 医療薬学研究助成

募集要項

岐阜薬科大学発ベンチャー
株式会社ファーマクラフト

1. 趣旨

株式会社ファーマクラフトは、岐阜薬科大学発ベンチャーとして、科学的根拠に基づいた健康関連製品の開発・販売を通じて、人々の健康維持・増進に貢献することを目指しています。

医療薬学の発展には、大学等の研究機関による研究だけでなく、病院や保険薬局などの臨床現場から生まれる疑問や課題を研究につなげ、その成果を医療へ還元していくことが重要です。しかし、一般の医療機関では、研究に興味があっても、研究費や研究環境、研究指導体制などの制約から、研究に取り組む機会が限られているのが現状です。

そこで、株式会社ファーマクラフトでは、一般の病院、診療所、保険薬局等に勤務する薬剤師が医療薬学研究へ挑戦するきっかけとなることを願い、「株式会社ファーマクラフト医療薬学研究助成」を創設しました。

本助成では、研究経験や論文実績の多寡にかかわらず、日常業務の中で生まれた疑問や課題を解決するための実践的な医療薬学研究を広く支援します。

本助成を通じて、臨床現場から新たな知見が生まれ、薬剤師による医療薬学研究の裾野が広がるとともに、その成果が患者さんへのより良い薬物療法と地域医療の発展につながることを期待しています。

2. 助成内容

- ・助成件数：5 件程度
- ・助成金額：1 件当たり 30 万円（上限）
- ・助成総額：150 万円
- ・助成対象期間：2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（原則 1 年間）

3. 応募資格

次のすべてを満たす方を対象とします。

- ・国内の病院、診療所又は保険薬局等に勤務する薬剤師
- ・研究期間中も継続して当該施設に勤務する予定であること
- ・所属施設の承認を得られること
- ・必要に応じ倫理審査を受けること
- ・研究成果を報告できること

本助成では、特に次のような方を歓迎します。

- ・初めて医療薬学研究に取り組む薬剤師
- ・若手・中堅薬剤師
- ・臨床現場の課題を研究したい薬剤師
- ・所属組織から十分な研究費援助を得るのが困難な薬剤師

4. 応募対象外

次に該当する方は、原則として応募できません。

- ・大学、大学病院、研究所等において、研究を主たる業務とし、外部研究費又は学内研究費を継続的に利用できる立場にある方
- ・同一研究課題で他の研究費助成を受けている方
- ・営利目的の研究を行う方

ただし、研究環境等を考慮し、本助成の趣旨に適すると判断される場合は応募を認めることがあります。

なお、大学教員等を共同研究者または研究指導者とすることは差し支えありません。

5. 助成対象研究

医療薬学に関する研究全般

例：医薬品適正使用、がん薬物療法、支持療法、ポリファーマシー、在宅医療、地域医療、医療安全、医薬品情報、副作用対策、リアルワールドデータ研究、AI・DXを活用した薬剤師業務、健康寿命、予防医療、その他、医療薬学の発展に資する研究

単施設研究、後方視的研究、アンケート調査、業務改善研究なども対象とします。

6. 研究の独立性及び利益相反について

本助成は、医療薬学研究の発展を目的として実施するものであり、株式会社ファーマクラフトの製品の販売促進又は推奨を目的とするものではありません。

研究課題の選定、研究計画の立案、研究の実施、データの解析、研究結果の解釈及び成果の公表は、研究者の主体的かつ独立した判断と責任のもとで行われるものとします。株式会社ファーマクラフトは、研究内容、研究結果の解釈又は成果の公表に不当な影響を及ぼすことはありません。

研究成果を学会又は論文等で公表する際には、投稿先又は発表先が定める利益相反（COI）に関する規程に従い、本助成の受給について必要に応じて適切に開示してください。

7. 助成対象経費

研究遂行および成果発表に直接必要な経費を対象とします。

対象例：消耗品、試薬等、統計解析費、ソフトウェア利用料、文献検索費、論文投稿料、英文校正費、学会参加登録費、学会参加のための交通費、学会参加のための宿泊費、ポスター作成費、印刷費、郵送費など

* 情報機器

研究遂行に必要不可欠な場合は、情報機器（パソコン・タブレット等）は10万円を上限として助成対象とします。

対象となる用途：データ整理、統計解析、論文作成、学会発表資料作成など
研究計画書に必要性を記載してください。

8. 助成対象外経費

人件費、給与、謝金、飲食費、懇親会費、接待費、研究に直接関係しない備品、他の研究費と重複する経費、その他、株式会社ファーマクラフトが社会通念上、研究目的外の支出であると判断した経費

9. 応募方法

応募は、株式会社ファーマクラフトが指定する Google フォームから受け付けます。電子メール、郵送等による応募は原則として受け付けません。

応募者は、所定の「株式会社ファーマクラフト医療薬学研究助成申請書」に必要事項を記入し、PDF 形式に変換したうえで、Google フォームからアップロードしてください。

「株式会社ファーマクラフト医療薬学研究助成申請書」は、岐阜薬科大学 病院薬学研究室内のホームページからダウンロードしてください。

ホームページ：<https://www.gifu-pu.ac.jp/lab/byoyaku/post-10.html>



Google フォームでは、申請書のアップロードと併せて、氏名、所属施設名、連絡先、研究課題名その他必要事項を入力してください。

Google フォーム：<https://forms.gle/1kSrKT6XcHNsKqH88>



なお、Google フォームは、岐阜薬科大学 病院薬学研究室内のホームページにも掲載してあります。

<提出ファイル>

ファイル形式：PDF

ファイル数：1 ファイル

ファイル名：2027_氏名_所属施設名.pdf

※Google フォームへのファイルアップロードには、Google アカウントへのログインが必要となる場合があります。

応募締切は、2027 年 1 月 15 日（金）23 時 59 分です。

Google フォームの送信完了をもって応募受付とします。応募後、回答のコピー又は受付完了画面を必ず確認してください。

10. 募集期間

募集開始

2026 年 10 月 1 日（木）

応募締切

2027 年 1 月 15 日（金）23 時 59 分

11. 選考

株式会社ファーマクラフトが設置する選考委員会において審査します。

審査では、臨床的意義、社会的意義、独創性、実現可能性、研究費の妥当性、本助成制度の趣旨との適合性を総合的に評価します。

研究実績や論文数のみで評価することはありません。

12. 選考結果

選考結果は、2027 年 3 月中旬頃に応募者全員へ電子メールにより通知します。

13. 研究期間

2027 年 4 月 1 日から

2028 年 3 月 31 日まで（原則）

14. 成果報告

助成期間終了後、次の書類を提出してください。

- ・研究成果報告書
- ・収支報告書
- ・領収書の写し
- ・学会発表・論文等（該当する場合）

15. 成果発表

本助成を受けた研究成果を学会又は学術雑誌等で公表する場合は、謝辞（Acknowledgements）に、次の文言を記載してください。

日本語：本研究は、株式会社ファーマクラフト医療薬学研究助成の支援を受けた。

English: This work was supported by the PharmaCraft Clinical Pharmacy Research Grant.

16. 留意事項

- ・助成金は研究目的以外には使用できません。
- ・助成金の目的外使用又は虚偽申請が判明した場合は、助成金の返還を求めることがあります。
- ・助成対象者には、研究成果の公表にご協力いただく場合があります。
- ・応募書類は返却いたしません。

17. 個人情報の取り扱い

応募書類および Google フォーム等から取得した個人情報は、本助成の選考、結果通知、および採択後の事務手続きにのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

17. お問い合わせ・事務局

募集要項、応募手続き、経費の使用要件などに関する不明点は、下記事務局までお気軽に電子メールでお問い合わせください。

株式会社ファーマクラフト

「医療薬学研究助成」事務局（担当：吉村知哲）

E-mail：pharmacraft.co@gmail.com

ホームページ：<https://www.gifu-pu.ac.jp/lab/byoyaku/post-10.html>

（岐阜薬科大学 病院薬学研究室内）

